

# からのたより

掲載いたしました。( )は旧姓

ました。創立350年を一つの節目として、同窓会役員を中心に会員の全力を結集して、更に和気閑谷高校が躍進することを期待しています。

S41卒 浅原 美津江 (片山)

閑谷分校最後の1年生として過ごした、山猿のような寮生活の話を大学同窓会報に紹介したら、大変貴重な経験であると騒がれました。閑谷学校再興に尽くした山田方谷にも皆さん興味を持たれました。

同期の前会長高橋さんには、7年間ものお勤め大変有難うございました。

S41卒 山本 日出男

17年間介護支援専門員に従事した後、親の介護を経験し、ボランティア活動による学びや、交流の中で元気ももらっています。

S43卒 佐々木 典子 (氏本)

見守り隊で月曜日から金曜日まで、毎朝小学生に同行して歩いています。

S44卒 大家 順子 (池上)

2020年創立350年おめでとうございます。

内山新会長、同窓会役員の皆様にはこれからも会報・同窓会発展のため御尽力のほどよろしくお願ひします。

S45卒 國近 登

和気に帰郷して4年が経過しました。分からないことばかりですが、ここでの暮らしに馴染んできました。

S48卒 行本 糸野

最近、仕事で和気閑谷高校の近くによく行きます。高校生の頃電車に乗るのに駅まで走っていたことを思い出します。商店街のアーケードは無くなり、そしてお店も無く、時の流れを感じました。

S50卒 村松 尚子 (宮口)

卒業後、京都芸術短期大学へ進学しました。中学高校と体操部で全国高校総体に出場した経緯から体育スクールインストラクターに。保育士の勉強を独学し保育士として長年勤務しましたが、現在は絵画の道を歩み、大作のF100号(160cm×135cm)を年2枚制作し公募展に出品しています。東光会会員です。母校で強化合宿をしてくださった事に感謝しています。房宗先生が顧問でした。

S54卒 森本 さち子 (吉房)

もうすぐ創立350年おめでとうございます。役員の方々にはご苦労様です。そして、有難うございます。テレビで閑谷が放映されると嬉しいです。

S54卒 大賀 定子 (末石)

長女の就職が決定し、ほっとしました。あと、2人まだまだ頑張らないといけません。創立350年記念式典、全国募集、閑谷学校出身の亡き父も喜んでいると思います。益々の御発展を期待しています。

S60卒 岩道 美佐 (雪吉)

昨年、娘が在学中だったので、9月に姉妹校の韓国・沃川(オクチョン)高校の生徒さんのホームステイの受け入れをいたしました。母娘共に貴重な経験をさせていただきました。

S60卒 早久間 美和 (谷口)

結婚して早5年になりました。二人の愛児と消防士の主人とこれからも笑顔の溢れる仲よし家族でいたいです。

H22卒 大鶴 美幸 (行正)

大学在学中で、忙しい毎日を送っていますが、自分の好きな絵の勉強は楽しく取組んでいます。

H29卒 津田 夏希

